

報道資料

2023年11月15日

オンキヨー株式会社 日本道路会議での論文発表のお知らせ

オンキヨー株式会社（所在地：大阪市中央区、代表取締役社長：大朏 宗徳、以下「当社」といいます。）は、2023年11月1日・2日にかけて開催されました「第35回日本道路会議」におきまして、論文発表を行いましたことを本日2023年11月15日お知らせ致します。

日本道路会議は、道路の行政、建設、維持管理、都市計画および道路交通に取り組んでいる全国の関係者等が参画して、道路に関する広範な問題について研究成果を発表し、意見を交換する日本最大の会議です。社団法人日本道路協会の主催により、昭和27年以降ほぼ隔年ごとに開催され、その成果が期待されています。

（公益社団法人日本道路協会ホームページ <https://www.road.or.jp/conference/> より抜粋）

当社は、論文題目「路側設置振動センサによる機械学習を用いた交通量観測技術の開発」の発表を行いました。内容としましては、振動センサを用いた交通量調査・軸数推定・歩行者量の把握について等の発表を行いました。

- ・振動センサを用いた交通量調査：道路の路肩に振動センサを設置し、通行した車両の数と車種（大型車・小型車）を計測します。
- ・振動センサを用いた軸数推定：通行車両の車軸の数を計測します。道路や橋梁にかかる負担は、車両の軸重に依存し、軸重の推定は、軸数の把握が必要となるため、路面の保全の観点において重要です。
- ・振動センサを用いた歩行者量の把握：歩道に振動センサを設置し、歩行者の人数を計測します。収集した歩行者量のデータは、たとえば観光地におけるにぎわいの調査や道路整備計画の立案など多岐にわたる活用が期待できます。

論文発表の様子



論文発表に加え、企業展示にも参加し、ご来場者に当社の取り組みをご説明させていただきました。

企業展示の様子



当社は、今後も、振動センサを用いた交通量観測技術の開発を行い、道路の維持管理・都市計画等に貢献できるように努めて参ります。

【関連リンク】 交通量計測機 オトルクン紹介ページ <https://onkyo.net/ototorukun/>

当社は、Onkyo ブランドのオーディオ製品やスピーカーの技術を支えてきた研究開発部門とマーケティング部門を新設分割し、これまでのオーディオ技術、ノウハウを新分野に展開しようと設立した会社です。当社は、「楽しむ音」から「役立つ音」へのスローガンのもと、老舗オーディオメーカーとして長年培った「音」の技術を、食品・医療などの新たな分野へ昇華させる取り組みを全社一丸となって行っています。当社は、今後も、このスローガンのもと、新たな取り組みを行ってまいりますので、当社事業の今後の展開に、ご期待下さい。

※このリリースに関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社

経営企画部 知財法務課 多根 : yasuyuki.tane@jp.onkyo.com

※当社では、新型コロナ感染防止のため、テレワークを実施しています。お問い合わせの際は、メールにて担当者までお問合せいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

ホームページ : <https://onkyo.net/>

X (旧 Twitter) : https://twitter.com/ONKYO_RD